

平成29年度 「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報



富岡製糸場



田島弥平旧宅



高山社跡



荒船風穴

平成29年度
「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

群馬県

例 言

1. 本書は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録年度を起点とし、各年度における出来事や、保存修理、モニタリング結果、普及啓発及び調査研究等の事業の実施状況の概要を年度ごとに記録して冊子としてまとめることで、今後の世界遺産関係事業の実施のための参考とするとともに、本書を公開し、世界遺産を将来の世代に継承するための取組について広く周知することを目的として作成したものである。
2. 本書の編集は、富岡市、伊勢崎市、藤岡市、下仁田町の協力のもと、群馬県企画部世界遺産課が行った。

表紙写真

- 左上 富岡製糸場 乾燥場・繭扱場保存整備
右上 田島弥平旧宅 秋の特別公開
左下 高山社跡 長屋門瓦葺き工事
右下 荒船風穴 3号風穴はばき石積み間詰め修復工事

目 次

第1章 平成29年度の主な出来事

- | | |
|--------------------|-----|
| 1 保存修理事業の進展 | … 2 |
| 2 「春秋館跡」の寄贈 | … 4 |
| 3 世界遺産センター（仮称）展示設計 | … 6 |

第2章 構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

- | | |
|----------------------------------|-----|
| 1 主な文化財保存事業の実施状況 | …10 |
| 2 主な現状変更及びき損届一覧 | …13 |
| 3 群馬県世界遺産協議会及び各市町における有識者委員会の実施状況 | …16 |
| 4 各構成資産への来訪者数の推移 | …18 |
| 5 周辺整備の状況 | …20 |
| 6 群馬県及び各市町における基金の状況 | …22 |
| 7 調査研究事業の実施状況 | …23 |
| 8 日本遺産・ぐんま絹遺産 | …24 |

第3章 普及関連事業の実施状況

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| 1 周遊アプリ「きぬめぐり」
～絹の国ぐんまナビ～ | …26 |
| 2 シルク博 in 伊勢崎 | …27 |
| 3 絹文化継承プロジェクト | …28 |
| 4 富岡製糸場における企画展示 | …29 |
| 5 各市町における普及関連事業 | …30 |
| 6 主な民間の活動 | …31 |
| 7 群馬県及び各市町からの発行物一覧
群馬県提供写真利用許諾件数 | …33 |

利用案内

第 1 章

平成29年度の主な出来事

1. 保存修理事業の進展

(1) 富岡製糸場

富岡市では、平成 24 年 10 月に策定された「史跡・重要文化財（建造物）旧富岡製糸場 整備活用計画」に基づき、今後 30 年に及ぶ建造物群の保存修理が計画されており、その最初となる西置繭所の修理が平成 26 年度から 7 か年計画で開始され、平成 29 年度はその 4 か年目にあたる。

・西置繭所

平成 26 年度から 3 か年で進めてきた仮設及び解体工事が終了し、前年度からの 2 か年計画の保存修理（組立 1）工事に加えて、平成 29 年度から 3 か年工事として、保存修理（組立 2）工事を発注し、組立 1 と組立 2 を並行して施工してきた。組立 1 工事は主に煉瓦壁アラミドロッド補強、煉瓦壁頂部モルタル充填等を行い、組立 2 工事は主に基礎工事、屋根工事、塗装工事等を行った。

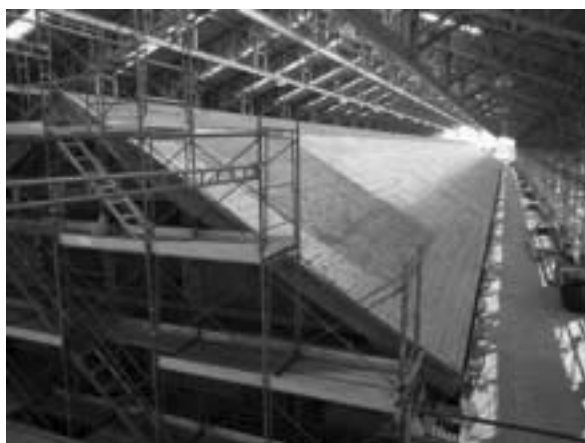
平成 29 年度は屋根の野地板の修理、土居葺きが完了し、棧瓦葺きの準備が終了した。また、煉瓦壁については目地部分に補強材料を入れながら保存修理工事を行った。木部軸組部等については塗装をはがし、傷んでいるものは一部を新材により繕う方法で保存修理工事を行った。



煉瓦壁アラミドロッド補強



瓦製作



土居葺き



1 階耐震補強基礎施工状況

(2) 高山社跡

藤岡市では、平成25年3月に策定した「史跡高山社跡整備活用基本計画」に基づき、保存修理や整備活用を計画している。最も腐朽の進んでいた焚屋（風呂や炊事に使用したと考えられる建物）と外便所の保存修復工事は平成27年度に完了し、平成29年度は、前々年に着手した長屋門の修復・補強工事の第3期工事を実施した。

・長屋門

長屋門は、江戸時代の建築と伝わっており、高山社の古写真でも確認することができる。当初は、建材の腐朽状態や改築・補修の痕跡調査を行いつつ、ジャッキアップして腐朽部分を交換する半解体工事を予定していたが、部材の腐朽・損傷が予想以上に激しかったことから、全解体工事に変更となった。長屋門全体を保護する素屋根とシートを設置し、内部で保存修理作業を進めている。工事の様子は門内に設けたアクリル窓越しに見学できるようになっている。

第1期工事で解体、礎石の据え直し等を、第2期工事で建屋の組み立てを行い、そのなかで水平ブレース・荒壁パネルの設置といった耐震補強を実施した。

第3期工事となった平成29年度は、木舞掻き・荒壁付け・中塗りといった左官工事、瓦棧木取付け・瓦葺き等の屋根工事、長屋門内部の造作・床板張り・下見板張り等の木工事を実施した。また、棟積み内部には耐震補強金具を設置した。



荒壁付け



中塗り



外部下見板取付後



瓦葺き工事の様子



棟積み内部耐震補強金具設置状況

2. 「春秋館跡」の寄贈

(1) 「春秋館」とは

「春秋館」とは、荒船風穴蚕種貯蔵所の経営母体であり、下仁田町西野牧根小屋で蚕種生産、養蚕を行っていた庭屋静太郎が設立した。荒船風穴の管理をおこなう蚕種貯蔵部のほか、蚕種製造部（蚕種の製造・改良など）・蚕種委託販売部（蚕種の販売・取次など）があった。また、1905年（明治38年）には荒船風穴の番舎（管理棟）との間に私設電話を設置し、1909年頃（明治42年頃）に高山社の分教所を併設した。

1901年（明治34年）～1938年（昭和13年）頃まで営業し、従来、自家用であった蚕種貯蔵風穴を専業個別化し新たなビジネスモデルを構築し、全国規模の取引を実現した先駆的存在であり、生糸の大量生産に寄与した。

「春秋館」の名は、荒船風穴を利用し、春から秋まで蚕種製造と種紙受託業や蚕種委託販売事業ができることに由来している。

荒船風穴に貯蔵する蚕種は、鉄道網を利用して、大口の場合は下仁田駅から荷馬車や自動車ですべて春秋館に届けられ、小口の場合は郵送で本宿郵便局を経て春秋館に届けられた。届いた蚕種は春秋館で「荷受帳」、「蚕種受付帳」、「入穴帳」などに記録され、土蔵に一旦貯蔵保管された後、荒船風穴に入穴されており、荒船風穴と一体的かつ重要な施設であった。

現在の春秋館跡には、主屋・土蔵2棟・蚕室があり、1912年（明治45年）とみられる営業案内に掲載されている写真と同じ形態で残されている。

なお、庭屋静太郎の地縁者から寄贈された荒船風穴と春秋館に係る資料「春秋館文書」は、平成25年1月に下仁田町指定重要有形文化財に指定されており、平成26年にぐんま絹遺産に登録されている。また、春秋館内部に残る資料や建屋については下仁田町教育委員会で調査中である。

(2) 寄贈の経緯

平成29年12月に春秋館跡の建屋と土地について下仁田町へ寄附申込書の提出があり、同年12月14日付で名義変更が終了、平成30年1月に鍵の引き渡しを受けて事務的な手続きは終了した。その後、平成30年3月20日に下仁田町指定史跡となった。

(3) 所在・面積

所在：群馬県甘楽郡下仁田町大字西野牧字根小屋甲 4737 他 計 1,022.95 m²

建屋：主屋（居宅兼事務所） 394.21 m²（119.25 坪）

蚕室 80.99 m²（24.5 坪）

土蔵 1（貯蔵前後蚕種保管倉庫） 82.64 m²（25.0 坪）

土蔵 2（貯蔵前後蚕種保管倉庫） 33.0 m²（10.0 坪）

(4) 現状

蚕室の一部と土蔵2が平成26年の雪害により倒壊しており、建屋の多くの部分が保護シートを掛けてある状態である。見学は敷地外からのみとしている。



現在の春秋館跡（南東から）※保護シートを掛ける前に撮影
手前：主屋（居宅兼事務所）奥：蚕室



荒船風穴と春秋館跡の位置（両者は約7 kmの距離にある。）

3. 世界遺産センター（仮称）の展示設計

平成29年1月に、富岡市から群馬県に、富岡市が建物を取得した富岡倉庫1号倉庫内に世界遺産センター（仮称）（以下、「センター」とする。）を設置してはどうかと提案があり、提案を総合的に検討した結果、富岡倉庫1号倉庫内にセンターを設置することを決定した。

富岡倉庫1号倉庫の改修は富岡市が実施し、県は、改修後の建物を活用して、センターを整備する。そのため、平成29年度はセンターの展示内容に関する検討委員会を開催するとともに、具体的な展示の設計を実施した。なお、展示の設計に当たっては、展示設計業者を公募型プロポーザルにより選定した。

（1）センターの目的

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値や概要をわかりやすく解説し、日本遺産、ぐんま絹遺産、本県の絹産業なども含め総合的に情報を発信する。また、それらの調査研究を行う。来場者がこれらの情報に触れることで、世界遺産の各構成資産や絹遺産などへ実際に足を運ぶよう促す。

（2）センター設置場所

<富岡倉庫1号倉庫>

- ・所在地 富岡市富岡 1450
 上信電鉄上州富岡駅前
- ・明治36年築、煉瓦造、総二階
- ・延べ床面積 約500㎡



（3）「富岡製糸場と絹産業遺産群」世界遺産センター（仮称）展示検討委員会

①概要

世界遺産センターの展示に関して、具体的・実務的な面から助言を得るため「富岡製糸場と絹産業遺産群」世界遺産センター（仮称）展示検討委員会を開催した。

委員会は、県立日本絹の里館長の茂原璋男氏を委員長とし、その他10名の委員（学識経験者（文化財、観光、映像等）、県関係所属、構成資産所在4市町）により構成した。

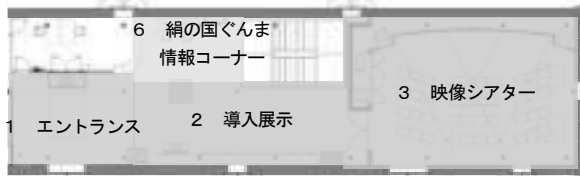
②委員会開催経過

回数	開催日	検討内容
第1回	8月2日	展示のコンセプト、考え方
第2回	9月14日	ゾーニング、展示構成、世界遺産に関する展示
第3回	11月22日	世界遺産に関する展示、ぐんまの絹文化に関する展示
第4回	1月17日	全体的な調整
第5回	3月20日	展示案の報告

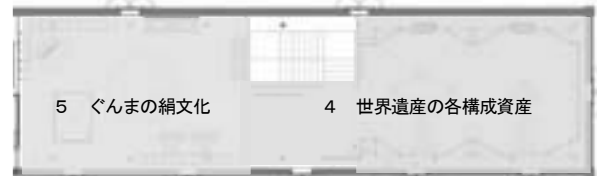
(4) センターの展示案概要

建物のゾーニング及び各コーナーのコンセプトは次のとおり

【1階平面図】



【2階平面図】



コーナー	コンセプト
1 エントランス	繭を素材とする芸術作品で来館者を迎え、絹の魅力を印象づける。
2 導入展示	「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産としての価値や時代背景等の基本情報を伝える。
3 映像シアター	高精細CGにより、現地で見ることのできない当時の情景などを伝える。大スクリーンを用い、臨場感を演出する。
4 世界遺産の各構成資産	各資産の価値（技術革新と技術交流）や4資産の連携について詳しく解説する。
5 ぐんまの絹文化	世界遺産の背景となった群馬県内各地の絹産業や絹文化を伝える。
6 絹の国ぐんま 情報コーナー	世界遺産や絹遺産へのルート案内や周辺観光情報等を提供する。



映像シアター
イメージパース図



世界遺産の各構成資産
イメージパース図

(5) センターの開設時期

平成31年3月（予定）

※平成29年度の時点では、平成30年度中の開設を目標としていたが、改修工事の遅れ等から、開設が1年延期となった。（平成30年12月時点）

第2章

構成資産の保全管理・調査研究等に関する状況

1. 主な文化財保存事業の実施状況

平成 29 年度に各構成資産で行われた主な文化財保存事業については以下のとおりである。

(1) 富岡製糸場

①西置繭所（詳細は第 1 章 1（2 頁）を参照）

平成 26 年度からの 6 か年計画の 4 か年目にあたり、継続して保存修理工事を行った。

②乾燥場・繭扱場ほか 2 棟保存修理工事

平成 26 年 2 月の大雪により被災した乾燥場、繭扱場について解体した木部の繕いを実施し、これに伴い、損傷がない部分についても保存のため、解体調査を行った。（次年度以降も継続）

③社宅 76 保存整備工事

社宅 76 仮設解体工事を行った。

④南面崩落対策工事

平成 24 年度に富岡製糸場の南側を流れる鑛川に面している法面中段部が崩落した。法面の風化と砂岩のオーバーハングが見られたため、史跡保護を目的とした恒久工事として、崩落対策工事を行った。（次年度以降も継続）

⑤社宅 85 実施設計

社宅 85 仮設解体工事を行うために実施設計を行った。

⑥総合防災計画実施設計

総合防災計画における見直しにより、各防災設備の設置に向けた実施設計を行った。

⑦世界遺産記念銘設置

「富岡製糸場と絹産業遺産群」統一デザインによる世界遺産記念銘を設置した。

⑧発掘調査

西置繭所・乾燥場及び繭扱場・社宅 76・社宅 84（旧候門所）・東置繭所・総合防災配管等設置に伴う発掘調査を行った。

(2) 田島弥平旧宅

①別荘・冷蔵庫跡実施設計

平成 30 年度に行う別荘・冷蔵庫跡の整備に先立ち、実施設計を行った。整備は劣化や破損等の防止、また来訪者が正確に史跡の価値を理解するために行う。

②発掘調査

平成 30 年度以降に行う整備に先立ち、香月楼跡、別荘内部について発掘調査を行った。香月楼を建設する時の地盤工事である掘込地業、香月楼の基礎の可能性のある礎石が見つかった。また香月楼跡の基壇は、北側が建物の正面、南側が建物の裏面であるが、裏面の使用の様子が分かった。

(3) 高山社跡

①長屋門修復・補強工事（詳細は第1章1（3頁）を参照）

当初は半解体工事を予定していたが、建材の腐朽状態や改築・補修の痕跡調査の結果、予想以上に部材の腐朽・損傷が激しかったことから全解体工事に変更し、平成27年度から実施している。平成29年度は3か年目にあたり、継続して事業を行った。

(4) 荒船風穴

①番舎周辺石積み調査

- ・番舎北東端の見学路頭上にある石積み部分で、特に崩落の危険がある二ヶ所でトレンチ調査を実施し、石積みの積み直し、修復作業を行った。
- ・荒船風穴蚕種貯蔵所入口付近の石積みの残存状況や構造等の詳細が不明のため、トレンチ調査を実施した。
- ・3号風穴本体の石積みを補強するはばき石積みについて、応急的な対策として東西両面の補修を実施した。



3号風穴東側はばき石積み修復前



3号風穴東側はばき石積み修復後

②番舎東法面对策

見学路の法面が、シカやイノシシの踏み荒らしにより植生が剥離し岩が露出しており、このままでは風化が進行するため、金網付きの植生マットを敷設した。

③落石対策

1号風穴上部南西の岩塊において下部の石が小さく不安定なため、現在のバランスを崩さず、かつ景観に配慮した、ロープ掛け工を実施した。



実施前



実施中

④遺構・隣接地岩塊破損危険箇所への定点設置、観測

石積みの不具合が生じている場所、隣接地岩塊で今後施設に影響を与える可能性が大きい岩塊など 19 ヶ所に定点を設置し、歪みなどの変化を継続的に把握するため 3 号風穴石積みに伸縮計を設置し、デジタルノギスで 13 ヶ所（平成 28 年度まで 11 ヶ所だったが、平成 29 年 6 月に 2 ヶ所増やし、その後 1 ヶ所が間詰石設置で計測不可になったため、平成 30 年 2 月は 12 ヶ所）、観測を実施した。平成 29 年度は 6 月、8 月、11 月、2 月の 4 回観測した。

2. 主な現状変更及びき損届一覧

平成29年度 文化財保護法に基づく現状変更届一覧

※重要文化財は文化財保護法第43条、史跡は同第125条による。

富岡製糸場

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	富岡市長	社宅76保存修理に伴う鉄板追加、桜伐採、足場仮置き	H29. 4. 1	H29. 4. 3	富岡市教育委員会教育長	H29. 4. 4～ H31. 3. 31	
2	富岡市長	正門前アスファルト空隙埋修繕作業の実施	H29. 5. 22	H29. 5. 22	富岡市教育委員会教育長	H29. 5. 21～ H30. 9. 30	
3	富岡市長	繰糸所屋根瓦補修に伴う便所15西側への足場設置	H29. 5. 22	H29. 5. 22	富岡市教育委員会教育長	H29. 6. 1～ H29. 6. 16	H29. 6. 19
4	富岡市長	ポンプ小屋素屋根設置	H29. 5. 22	H29. 5. 22	富岡市教育委員会教育長	H29. 6. 26～ H29. 6. 30	H29. 7. 3
5	富岡市長	熱中症予防の為に一時的にミストシャワーを見学通路に設置	H29. 6. 6	H29. 6. 6	富岡市教育委員会教育長	H29. 6. 7～ H29. 9. 30	H29. 10. 2
6	富岡市長	乾燥場内部部材（配管、モーター等）外し作業の実施	H29. 7. 4	H29. 7. 4	富岡市教育委員会教育長	H29. 7. 10～ H31. 7. 3	
7	富岡市長	食堂内空調機器設置	H29. 8. 12	H29. 8. 12	富岡市教育委員会教育長	H29. 8. 24～ H29. 8. 31	H29. 9. 7
8	富岡市長	繰糸所屋根部に取り付くサイレンを覆う櫓の取り外し	H29. 8. 23	H29. 8. 23	富岡市教育委員会教育長	H29. 9. 6～ H29. 9. 6	H29. 9. 12
9	富岡市長	首長館床末補強実施	H29. 9. 30	H29. 9. 30	富岡市教育委員会教育長	H29. 12. 15～ H29. 12. 22	H29. 12. 26
10	富岡市長	世界遺産記念銘の設置	H29. 10. 20	H29. 10. 20	富岡市教育委員会教育長	H29. 10. 21～ H31. 10. 19	
11	富岡市長	検査人館及び首長館床保護のため、ゴムシートを通路に設置	H29. 10. 27	H29. 10. 27	富岡市教育委員会教育長	H29. 12. 15～ H29. 12. 22	H29. 12. 26
12	富岡市長	富岡製糸場内樹木支えの為に養生等の実施	H29. 12. 6	H29. 12. 6	富岡市教育委員会教育長	H30. 1. 29～ H30. 1. 31	H30. 2. 1
13	富岡市長	煙突き損に伴う緊急修繕工事	H29. 12. 18	H29. 12. 18	富岡市教育委員会教育長	H30. 3. 17～ H30. 3. 31	H30. 4. 3
14	富岡市長	食堂外南東の配水管凍結による破損のため部材を交換	H30. 1. 19	H30. 1. 19	富岡市教育委員会教育長	H30. 1. 19～ H30. 1. 19	H30. 1. 19
15	富岡市長	首長館及び繰糸所内に防犯カメラ設置	H30. 2. 9	H30. 2. 9	富岡市教育委員会教育長	H30. 2. 13～ H30. 2. 16	H30. 2. 19
16	富岡市長	建造物塗膜調査のための擦りだし作業の実施	H30. 2. 13	H30. 2. 13	富岡市教育委員会教育長	H30. 2. 16～ H30. 2. 23	H30. 2. 26

田島弥平旧宅

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	伊勢崎市長	別荘・冷蔵庫跡の整備に先立つ香月楼跡の発掘調査	H29. 3. 14	H29. 4. 21	文化庁長官	H29. 5. 15～ H29. 7. 21	H29. 9. 12
2	伊勢崎市長	発掘調査に伴う地盤調査	H29. 11. 10	H29. 11. 17	伊勢崎市教育 委員会教育長	H29. 11. 17～ H29. 12. 28	H30. 3. 12

高山社跡

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	藤岡市長	(計画変更書により期間変更) 長屋門の修復・補強工事及び腐朽状態の調査	H30. 2. 13	H30. 3. 27	文化庁長官	H30. 3. 27～ H30. 10. 31	

荒船風穴

No.	許可申請者	現状変更等の概要	申請日	許可年月日	許可権者	施工期間	終了届日
1	下仁田町長	番舎跡周辺石積調査事業	H29. 3. 29	H29. 4. 21	文化庁長官	H29. 7. 7～ H30. 2. 28	H30. 3. 26
2	下仁田町長	番舎東法面対策事業	H29. 3. 29	H29. 4. 21	文化庁長官	H29. 11. 28～ H30. 2. 28	H30. 3. 26
3	下仁田町長	落石対策事業	H29. 3. 29	H29. 4. 21	文化庁長官	H29. 11. 28～ H30. 2. 28	H30. 3. 26

平成29年度 文化財保護法に基づくき損届一覧

※重要文化財は文化財保護法第33条、史跡は同第120条による。

富岡製糸場

NO.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1	正門前	正門前のアスファルト舗装に穴を確認。舗装下に生じた空隙が原因と考えられる	不明	H29. 5. 12	H29. 5. 17	史跡 応急措置として補修を実施
2	診療所北便所北側	2本のバラの木が害虫の影響により折損	H29. 6. 2	H29. 6. 2	H29. 6. 12	史跡
3	煙突	配筋が剥き出しの状態。特に煙突頂部の劣化が激しい。	不明	H29. 6. 13	H29. 6. 13	史跡 応急措置として補修を実施
4	乾燥場	ベルトコンベアの架台が根元部分より折損	H29. 10. 23	H29. 10. 23	H29. 10. 26	史跡
5	富岡製糸場北東側道路	水路上のコンクリート床板が爆裂	H30. 2. 22	H30. 2. 22	H30. 3. 2	史跡 応急措置として補修を実施
6	東置繭所内	企画展時に使用したパーテーションが倒れガラス建具に直撃し、ガラス1枚破損	H30. 2. 22	H30. 2. 22	H30. 3. 2	国宝
7	西置繭所内	内部足場組立中、足場用単管の落下により、床材をき損	H30. 3. 3	H30. 3. 5	H30. 3. 8	国宝

田島弥平旧宅

NO.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1		該当無し				

高山社跡

NO.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1		該当無し				

荒船風穴

NO.	き損場所	き損の状況	き損の生じた日	事実を知った日	き損届日	備考
1		該当無し				

3. 群馬県世界遺産協議会及び各市町における有識者委員会の実施状況

群馬県世界遺産協議会は、県及び構成資産の所在する4市町、またオブザーバーとして「田島弥平旧宅」の緩衝地帯がかかっている埼玉県及び本庄市を構成員とし、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値を恒久的かつ確実に保存するため、関係者が相互連携を図りながら、包括的保存管理計画に定める基本方針に基づき、統一的な運用を図ることを目的として、平成24年5月に設置された。

また、世界遺産登録後も、顕著な普遍的価値を次世代に確実に継承するにあたり、学術的・専門的な指導助言を得るため、群馬県世界遺産専門委員会が平成27年2月10日に設置されている。

さらに、構成資産が所在する各市町では、世界遺産登録前後から、その価値を将来に継承するための保存修理や活用方法について、有識者による委員会を立ち上げ、議論を重ねてきた。

ここでは、各会議等の実施状況を簡潔にまとめる。

(1) 群馬県世界遺産協議会

平成30年3月22日 第10回群馬県世界遺産協議会
包括的保存管理計画の改定について協議、平成30年度に作業を行うことを決定
世界遺産センターの内容、平成29年度実施事業、平成30年度実施予定事業について確認

(2) 群馬県世界遺産専門委員会

平成29年8月1日 第4回群馬県世界遺産専門委員会
平成28年度モニタリング調査結果について協議
世界遺産センター（仮称）の整備計画を報告

(3) 富岡市

平成29年8月4日 第7回富岡製糸場遺構調査検討部会
発掘調査、遺構保護のレベル設定について協議

平成29年8月24日 第13回富岡製糸場保存修理委員会
社宅76・乾燥場・繭扱場保存整備、総合防災計画について協議

平成29年11月25日 第14回富岡製糸場保存修理委員会
西置繭所・社宅76保存整備、総合防災基本設計について協議

平成29年11月25日 第9回富岡製糸場整備活用計画実行委員会
西置繭所・社宅76保存整備、総合防災基本設計について協議

平成30年2月23日 第15回富岡製糸場保存修理委員会
乾燥場・繭扱場保存整備について協議

(4) 伊勢崎市

- 平成29年6月9日 第13回田島弥平旧宅調査整備委員会小委員会
発掘調査、別荘・冷蔵庫跡の実施設計
- 平成29年7月18日 第13回田島弥平旧宅調査整備委員会
別荘・冷蔵庫跡の実施設計、応急修繕
- 平成29年10月17日 第14回田島弥平旧宅調査整備委員会
別荘・冷蔵庫跡の実施設計、主屋の修繕計画、新年度事業
- 平成30年1月25日 第14回田島弥平旧宅調査整備委員会小委員会
別荘・冷蔵庫跡の実施設計
- 平成30年2月23日 第15回田島弥平旧宅調査整備委員会
別荘・冷蔵庫跡の実施設計、史跡整備予定の見直し、発掘調査

(5) 藤岡市

- 平成29年9月22日 第1回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
長屋門修復補強工事、工事に伴う発掘調査について協議
- 平成29年12月22日 第2回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
長屋門修復補強工事について協議
- 平成30年2月14日 第3回史跡高山社跡保存整備計画策定委員会
長屋門及び石垣修復補強工事、史跡前人道橋建設工事について協議

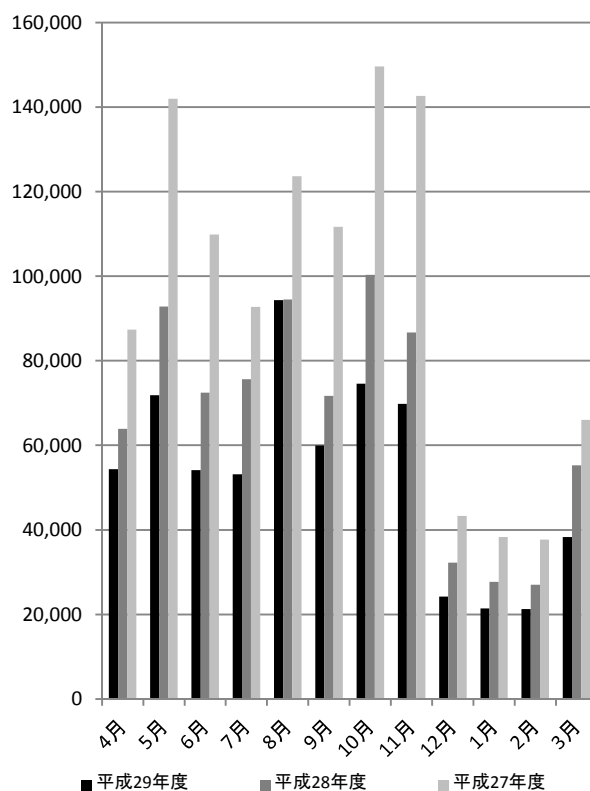
(6) 下仁田町

- 平成29年10月18日 第1回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
見学者広場冷風体験及びトイレ等設計についての協議
- 平成30年2月19日 第2回史跡荒船風穴蚕種貯蔵所跡保存整備委員会
平成30年度荒船風穴事業計画についての協議

4. 各構成資産への来訪者数の推移

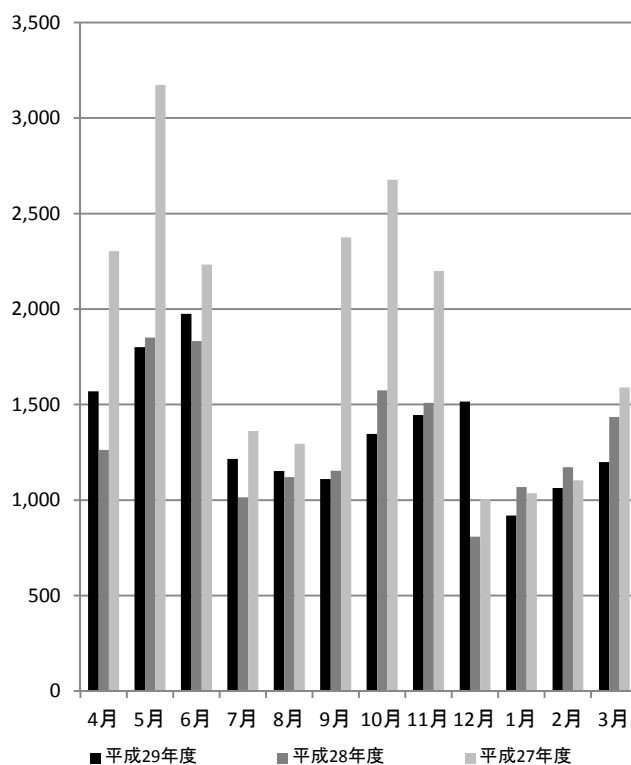
富岡製糸場

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
4月	54,376	4月	63,927	4月	87,337
5月	71,820	5月	92,845	5月	141,975
6月	54,134	6月	72,462	6月	109,817
7月	53,171	7月	75,644	7月	92,741
8月	94,315	8月	94,493	8月	123,603
9月	59,934	9月	71,680	9月	111,674
10月	74,537	10月	100,275	10月	149,606
11月	69,778	11月	86,660	11月	142,635
12月	24,227	12月	32,230	12月	43,320
1月	21,447	1月	27,716	1月	38,337
2月	21,237	2月	27,021	2月	37,682
3月	38,312	3月	55,277	3月	65,979
合計	637,288		800,230		1,144,706



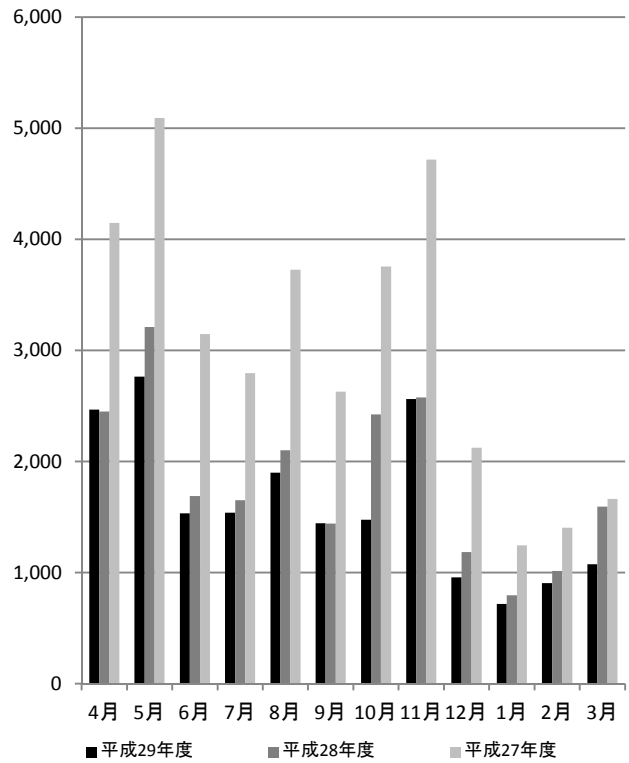
田島弥平旧宅

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
4月	1,570	4月	1,263	4月	2,303
5月	1,800	5月	1,851	5月	3,173
6月	1,975	6月	1,832	6月	2,234
7月	1,216	7月	1,014	7月	1,362
8月	1,152	8月	1,120	8月	1,294
9月	1,110	9月	1,153	9月	2,375
10月	1,346	10月	1,574	10月	2,677
11月	1,445	11月	1,509	11月	2,199
12月	1,515	12月	808	12月	1,004
1月	920	1月	1,069	1月	1,037
2月	1,063	2月	1,172	2月	1,103
3月	1,199	3月	1,436	3月	1,590
合計	16,311		15,801		22,351



高山社跡

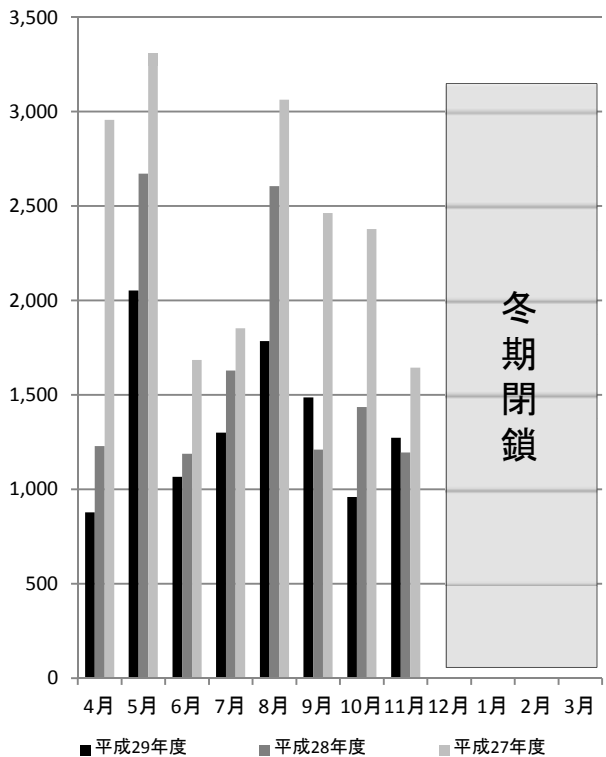
平成29年度		平成28年度		平成27年度	
4月	2,466	4月	2,448	4月	4,146
5月	2,762	5月	3,208	5月	5,091
6月	1,533	6月	1,688	6月	3,147
7月	1,538	7月	1,650	7月	2,793
8月	1,897	8月	2,099	8月	3,724
9月	1,444	9月	1,441	9月	2,627
10月	1,476	10月	2,422	10月	3,754
11月	2,562	11月	2,576	11月	4,716
12月	955	12月	1,183	12月	2,123
1月	716	1月	796	1月	1,244
2月	904	2月	1,015	2月	1,403
3月	1,075	3月	1,594	3月	1,663
合計	19,328		22,120		36,431



荒船風穴

※12月～3月は冬期閉鎖

平成29年度		平成28年度		平成27年度	
4月	878	4月	1,228	4月	2,956
5月	2,053	5月	2,672	5月	3,307
6月	1,065	6月	1,188	6月	1,685
7月	1,299	7月	1,629	7月	1,853
8月	1,785	8月	2,605	8月	3,063
9月	1,486	9月	1,210	9月	2,463
10月	959	10月	1,435	10月	2,378
11月	1,273	11月	1,194	11月	1,644
12月		12月		12月	
1月		1月		1月	
2月		2月		2月	
3月		3月		3月	
合計	10,798		13,161		19,349



5. 周辺整備の状況

世界遺産登録を機に、資産そのものの整備のみならず、緩衝地帯内では見学者のアクセスや利便性向上のための整備や修景等が並行して行われている。

(1) 富岡製糸場

新しい市庁舎の完成に伴い庁舎前広場整備工事を実施し、市民の利便性及び観光客等の回遊性向上を図った。



市庁舎前広場（しるくる広場）

(2) 田島弥平旧宅

平成 30 年度内に田島弥平旧宅案内所の移転を行うことに伴い、移転先である旧境島小学校(写真右)の 1 階西側の改修工事を行った。



田島弥平旧宅案内所展示



旧境島小学校

(3) 高山社跡

資産の前を流れる三名川の対岸に整備した「藤岡市世界遺産高山社跡交流センター」で遊歩道脇の景観をかたちづくる竹林の整備等を随時行ったほか、ガイダンス施設「高山社情報館」前に整備された花壇では、地元の群馬県立藤岡北高等学校の協力を得て季節の植物の植栽等を実施した。

高山社情報館では、私立甲種高山社蚕業学校や高山社分教場、授業員等の解説や養蚕資料の展示を行い、高山社跡本体と一体的な利用を目指している。

また、資産前のバス停脇に4資産共通デザインによる世界遺産登録記念銘の設置を行ったほか、資産前から駐車場に至る県道では、群馬県藤岡土木事務所による電線地中化工事が進んでいる。



藤岡北高校生による植栽作業



世界遺産登録記念銘

(4) 荒船風穴

冬季閉鎖期間である12月～3月の間に風穴山の緩衝地帯で、雑木の伐採や粉碎を行い、散策路を整備した。

6. 群馬県及び各市町における基金の状況

群馬県及び構成資産が所在する各市町では、主に世界遺産となった資産を将来の世代に引き継ぐための保存修理や周辺整備、活用を目的として基金を設置している。

(1) 群馬県

「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとする「ぐんま絹遺産」の継承に資する事業に役立てるため、平成26年10月17日に「世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」を設置した。平成29年度には4,458,977円を受け入れ、1,406,000円を文化財保存事業に、3,594,000円をぐんま絹遺産保存活用総合支援事業に充当した。

平成30年3月31日時点 基金残高 11,806,663円

(2) 富岡製糸場

世界遺産・国宝である富岡製糸場の文化遺産としての価値を適切に保存し、後世に引き継ぐとともに、富岡製糸場の保存活用及びその周辺整備事業の財源に充てるため平成20年9月24日に「富岡製糸場基金」を設置した。平成29年度は2,954,154円を受け入れ、100,000,000円を富岡製糸場保存整備事業に充当した。

平成30年3月31日時点 基金残高 895,653,364円

(3) 田島弥平旧宅

田島弥平旧宅を活用する事業の財源に充てるため、平成26年12月16日に「伊勢崎市田島弥平旧宅活用基金」を設置した。平成29年度には30,001円を受け入れた。

平成30年3月31日時点 基金残高 25,149,190円

(4) 荒船風穴

荒船風穴の保存活用および今後の周辺整備事業の財源に充てるため平成26年9月16日に「荒船風穴基金」を設置した。平成29年度には8,011,029円を受け入れ、6,322,000円を文化財調査保護事業に、3,942,000円を歴史館運営事業に充当した。

平成30年3月31日時点 基金残高 19,264,854円

7. 調査研究事業の実施状況

(1) 調査研究事業

事業名	事業主体	内容
「富岡製糸場と絹産業遺産群」に関する資料のデジタル化（田島弥平旧宅関連）	群馬県企画部世界遺産課	平成27年度に整理、目録を作成した田島信孝家（田島武平家）文書の一部についてデジタル化作業を行った。
富岡製糸場内発掘調査	富岡市教育委員会文化財保護課	西置繭所、乾燥場・繭扱場、社宅76、社宅84（旧候門所）東置繭所及び総合防災配管設置に伴う発掘調査。平成24～29年度発掘調査の遺物洗浄、註記、実測及び図面整理作業。
元従業員ネットワークづくり	富岡市世界遺産部富岡製糸場保全課	富岡製糸場の女性労働者の労働環境に関する調査の一環として、元従業員のネットワーク（連絡名簿）を作成。併せて富岡製糸場元従業員を参集させた交流会を開催。
筑波大学松井研究室との共同研究	富岡市世界遺産部富岡製糸場保全課	礎石の劣化防止や建物内の環境調査など、保存科学的観点から、文化財建造物の保存環境についての調査研究。
女性労働環境等研究委員会による調査研究	富岡市世界遺産部富岡製糸場保全課	女性労働環境等研究委員会を設置し、富岡製糸場の女性労働者による国内及び海外への技術移転や、労働環境等に関する専門的な調査研究。
田島弥平旧宅発掘調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	基壇の使用変遷についての調査。香月楼建設の掘込地業や香月楼の基礎の可能性がある基礎石を確認。
田島弥平旧宅史資料調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	田島弥平旧宅所蔵史資料のうち、島村蚕種株式会社の未整理資料の整理（目録作成、写真撮影）。
田島弥平旧宅建具調査	伊勢崎市教育委員会文化財保護課	別荘、桑場、種蔵の建具について、数量・寸法形状の確認、使用箇所の検討、写真撮影等の調査。
長屋門修復工事に係る調査	藤岡市教育委員会文化財保護課	長屋門西部屋腰板に墨書を確認。また、長屋門南東の下見板に洩墨の塗布を確認。
高山社関係分教場建物等調査	藤岡市教育委員会文化財保護課	旧氏家分教場母屋・蚕室・蔵（小）の棟書き調査、蔵（小）収蔵品調査、旧折茂家分教場地下式桑貯蔵庫計測
番舎周辺石積み調査	下仁田町教育委員会	3号風穴東側作業道等の石積みの確認調査。調査結果は下記『荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書7』にて刊行。

(2) 報告書等の刊行

書名	発行機関	発行日	内容
平成29年度富岡製糸場総合研究センター報告書	富岡市富岡製糸場総合研究センター	H30. 3. 31	下記、4論文を掲載。 ①今井幹夫「碑文から読み取る養蚕製糸事業に尽くした人々－市内に残る石碑を通して－」 ②腰塚徳司「史跡 旧富岡製糸場の確認調査について－埋蔵文化財調査の成果を受けて－」 ③岡野雅枝「昭和20年代後半から30年代初頭の片倉製糸工場女性労働環境について－組合機関紙にみる女性労働者の要望－」 ④馬場裕子「尾高藍香先生之肖像（明治6年）に関する一考察－富岡製糸場初代場長 尾高惇忠の肖像－」
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書7	下仁田町教育委員会	H30. 3. 16	3号風穴東側作業道等の石積み調査・積み直し報告書。平成25年度作成の風穴の詳細地形図について、新たに確認された遺構等を組み込み修正した。

8. 日本遺産・ぐんま絹遺産

(1) 日本遺産

群馬県からは、平成 27 年 4 月に「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」が認定された。これは、絹産業に従事した女性の活躍の物語である。桐生市・甘楽町・中之条町・片品村に所在する計 13 件の構成文化財からストーリーが成り立っている。

平成 29 年 1 月 16 日、構成文化財に永井いと像を加えることを文化庁に追加申請し、平成 29 年 4 月 28 日に認定された。



永井いと像

永井流養蚕術を確立した永井紺周郎の妻のいとが、養蚕について講義を行う姿を描いた掛け軸。

(2) ぐんま絹遺産

群馬県では、県内各地に残る絹に関連する遺産を再評価し、保存活用を図るため、平成 23 年度から「ぐんま絹遺産」の登録を行っている。

絹遺産をネットワーク化することにより、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と各地に残る絹遺産の連携を推進し、本県の地域振興、観光及び文化的事業の新たな核にしようとするものである。また、今も群馬県に息づく養蚕、製糸、織物などの絹産業を、観光文化産業的な面から再生を図る一助とするものでもある。

平成 29 年度の追加申請・登録はなかったが、平成 28 年度までに 97 件の養蚕・製糸・織物・流通に関わる文化財等が「ぐんま絹遺産」に登録されており、県内の 25 市町村に所在している。

第3章

普及関連事業の実施状況

1. 周遊アプリ「きぬめぐり」～絹の国ぐんまナビ～

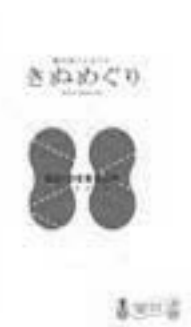
世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとして、日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」やぐんま絹遺産などの多数存在する絹遺産の情報入手を容易にし、複数の資産・施設や観光スポット等をあわせて総合的に発信することにより、県内の広域周遊や滞在型の周遊観光を図るためのアプリを制作した。

平成 29 年 9 月末に公開し、様々な周遊チャレンジ（スタンプラリー）を開催し周遊促進を図っている。

- (1) 公開日：平成 29 年 9 月 29 日（金）
- (2) 言語：日本語、英語（対象外部分あり）
- (3) 特徴：
 - ・世界遺産、日本遺産を含めた「ぐんま絹遺産」、観光スポット等を紹介
 - ・いろいろなスポット検索が容易にできる
 - ・検索したスポットをマイルートに登録しオリジナルルートの作成が可能
 - ・周遊チャレンジ（スタンプラリー）を自由に登録、削除が可能 など
- (4) 活用：スタンプを集めると抽選等で記念品がもらえる、公開記念周遊チャレンジの開催や、他部局・他市町村と連携したチャレンジ、イベントとタイアップしたチャレンジを開催した。
 - ・公開記念世界遺産周遊チャレンジ、公開記念日本遺産周遊チャレンジ
 - ・シルク博 in 伊勢崎、かかあ自慢の祭典、校旗を作ろうプロジェクト発表会
 - ・藤岡市まちなか絹市歴史散歩、ぐんま三大梅林とのタイアップスタンプラリー



きぬめぐりリーフレット



アプリ画面

2. シルク博 in 伊勢崎

群馬県と上毛新聞社は、世界遺産やぐんま絹遺産をはじめとする県内の絹遺産や、絹に関する歴史文化を活用した新しい地域づくりの更なる強化充実を図るため、平成24年度に「シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会」を発足。この実行委員会が主体となり県内各地で多彩なイベント等を展開している。

平成29年度は「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産である「田島弥平旧宅」のある伊勢崎市で普及啓発イベントを実施した。

- (1) 日程：平成29年12月17日（日）
- (2) 会場：田島弥平旧宅、旧境島小学校体育館、境赤レンガ倉庫
- (3) 主催：群馬県、伊勢崎市、伊勢崎市教育委員会、群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会、シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会、シルクカントリーぐんま連絡協議会、富岡製糸場世界遺産伝道師協会、フィールドミュージアム「21世紀のシルクカントリー群馬」推進委員会、上毛新聞社
- (4) 内容：・開会式

- ・シルクカントリーシンポジウム
 - 事例発表「明治150年・産業の視座から
～『上武絹の道』が日本と世界に果たした役割～」講師：佐滝 剛弘
 - パネルディスカッション
テーマ：「上武地域の絹遺産を結ぶ 連携・交流で生まれるもの」
パネリスト：栗原 知彦（ぐんま島村蚕種の会会長）
日下部 邦彦（富岡製糸場世界遺産伝道師協会理事）
垣塚 はつえ（片倉シルク記念館管理員）
塚田 允（渋沢栄一記念館解説員）
根岸 久（NPO法人ネットワークひがしこだいら事務局長）
佐滝 剛弘（NPO産業観光学習館専務理事）
コーディネーター：藤井 浩（上毛新聞社顧問論説員）

- ・みんなで歌おう！
絹の歌「おかいこさん」動画表彰式
- ・関連講演会
「松代に伝わった富岡製糸場の技術
～伝習工女たちのその後～」
講師：藤井 清美（脚本家／演出家）



絹の歌「おかいこさん」動画表彰式の様子

3. 絹文化継承プロジェクト

県内には、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめとした絹遺産が多く残っており、絹文化や絹産業も脈々と受け継がれてきた。しかし、子ども達がこれらに触れる機会が減少し、次世代への継承が困難になっている。そこで、絹文化を知る機会として、本事業を実施した。

(1) 校旗を作ろうプロジェクト

①内容

- 小学校1校当たり約600頭の蚕を飼育
- 繭を製糸し、できた生糸を利用して100cm×75cmの布を作成
- 布に刺繍や描画で校章をあしらひ、校旗を完成させた。

②事業の実施状況

- 4～5月 参加校の募集・決定(50校)、教員向け説明会及び飼育講習会の実施
- 6～7月 蚕の飼育と繭の収繭(合計45.0kgの繭ができた)
- 7月 製糸(合計8.14kgの生糸ができた)
- 8～11月 機織・染織
- 11～12月 刺繍



小学校でのカイコの飼育の様子

(2) 絹文化継承プロジェクト発表会

完成した校旗の展示及び参加校の活動記録の展示を次のとおり開催した。

- 県庁県民ホール…平成30年1月13日(土)～15日(月)
- 県総合教育センター…平成30年2月3日(土)～20日(火)



完成した校旗



県庁での展示



県教育センターでの展示

4. 富岡製糸場における企画展示

昨年度に引き続き富岡製糸場東置繭所の一角で「富岡製糸場と絹産業遺産群」の紹介を行う企画展を2回実施した。企画展では、富岡製糸場世界遺産伝道師による解説やアンケート調査等を実施し、その結果を今後整備する世界遺産センターの展示内容の検討に活用することとしている。

(1) 企画展「富岡製糸場と絹産業遺産群—明治の養蚕風景—」

日 程：平成29年6月8日（木）～22日（木）（15日間）

会 場：富岡製糸場東置繭所

内 容：高山社蚕業学校の養蚕風景の写真や養蚕関係資料をとおして養蚕風景の再現を行った。また、触ることができる養蚕道具なども配置し養蚕の実態を知る契機とした。

来場者：16,718人



展示風景（高山社蚕業学校の養蚕風景）



さわられる養蚕道具を体験する来場者

(2) 企画展「富岡製糸場と絹産業遺産群—絹産業のあゆみと世界遺産—」

日 程：平成30年2月7日（水）～2月21日（水）（15日間）

会 場：富岡製糸場東置繭所

内 容：「富岡製糸場と絹産業遺産群」と、関連する地域の遺産（県内97件の絹関連遺産）を総合的に紹介した。併せて遺産へのアクセスや見どころの紹介を行った。

来場者：5,853人



会場入り口



ぐんま絹遺産と世界遺産展示

5. 各市町における普及関連事業

構成資産の所在する4市町においても様々な普及啓発事業が行われた。主な事業は以下のとおりである。

(1) 富岡市

平成29年6月24日	世界遺産コンサート
平成29年7月25日～27日	世界遺産キッズプログラム
平成29年10月21日～22日	セミナーワークショップ
平成29年12月1日～8日	解説員養成講座（左記日程のうち4日間）
平成29年12月18日、平成30年1月12日	座繰りボランティア養成講座
平成30年2月9日～18日	富岡市出土品展

(2) 伊勢崎市

平成29年5月21日	第22回島村渡船フェスタに伴う田島弥平旧宅公開イベント
平成29年6月18日	世界遺産登録3周年記念フェスタ
平成29年11月19日	田島弥平旧宅秋の特別公開
平成30年2月18日	田島弥平旧宅と絹産業遺産めぐり

(3) 藤岡市

平成29年4月15日	講演会「あした、あさって やのあさって 新しい未来がやってくるー養蚕ことばに傾（かし）いでー」
平成29年7月22日～23日	藤岡まつり 世界遺産フェア
平成29年11月23日～12月25日	「錦絵 上州新町駅紡績所」及び版木の公開

(4) 下仁田町

平成29年7月31日	荒船風穴ボランティアガイド講義 （ぐんまコミュニティー・ハイスクール指定校 群馬県立下仁田高等学校）
------------	---

6. 主な民間の活動

(1) 富岡製糸場と絹産業遺産群全体

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
各種普及広報活動	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	通年 (のべ234回)	イベント会場や学校での解説、体験等
世界遺産キャンペーン	シルクカントリーぐんま連絡協議会他	H29. 8. 5～8. 6	ショッピングモールでの展示・体験イベント
伝道師養成講座	富岡製糸場世界遺産伝道師協会	H29. 8. 26～9. 3	新たな伝道師の養成
シルク博in伊勢崎	シルクカントリー群馬プロジェクト実行委員会他	H29. 12. 17	絹の歌「おかいこさん」表彰式

(2) 富岡製糸場関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
お富ちゃんボランティア	群馬県立富岡東高等学校	通年	来場者の写真撮影対応等のボランティア活動
ポイント解説ボランティア	群馬県立富岡高等学校	通年	富岡製糸場のポイント解説ボランティア
観桜会	観桜会実行委員会	H29. 4. 8～9	場内の桜の花見と各種交流イベント
清掃ボランティア	まちづくり推進協議会、鉄道OB会富岡支部、富岡市職員共済会、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社群馬支店富岡支社、(株)ミツバ	通年 (第2・4土曜、 第4日曜)	場内の除草等を実施
花壇維持管理	群馬県立富岡実業高校	随時	年間数回、富岡製糸場内の花壇の維持管理
工女まつり	認定NPO法人富岡製糸場を愛する会	H29. 11. 3～11. 4	工女等の姿で街中を通り富岡製糸場まで向かう

(3) 田島弥平旧宅関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
来訪者へのおもてなし活動	島村蚕のふるさと会	通年(毎日曜、 団体予約時)	おもてなし広場での桑茶の提供や地元農産物の販売等
ふかや花フェスタでの活動	みちくさ塾	H29. 4. 29～30	まゆクラフトの作製体験
島村渡船フェスタでの活動	ぐんま島村蚕種の会	H29. 5. 21	田島弥平旧宅上段の間の公開、スタンプラリー等 パネル展示と資料販売、ガイド付き島村散歩

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
世界遺産登録3周年記念フェスタ	世界遺産登録3周年記念フェスタ実行委員会	H29. 6. 18	大型養蚕農家公開、野菜等の販売、芸能発表会、写真展、お茶会等
田島弥平旧宅秋の公開イベント	みちくさ塾	H29. 11. 19	まゆクラフトの作製体験
解説ボランティア	ぐんま島村蚕種の会	通年（毎週末）	島村地域ボランティアガイド

（４）高山社跡関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
解説ボランティア	高山社顕彰会	通年	「高山社学」を中心とした解説（一般団体客、イベント等）
清掃ボランティア	まゆ花の会	H29. 10. 13	高山社跡の清掃活動
まちづくりシンポジウム	まちづくりシンポジウム実行委員会	H29. 12. 6、26 H30. 1. 22、2. 15	フリートーキング及びワークショップ
花壇の維持管理	群馬県立藤岡北高等学校	通年	高山社跡周辺花壇の定植等

（５）荒船風穴関係

活動名	活動団体	実施時期	活動概要
荒船風穴除草作業	荒船風穴友の会	H29. 4. 25、7. 15	史跡内の外来植物の除草等
風穴友の会学習会	荒船風穴友の会	H29. 5. 24	下仁田町歴史館館長秋池武氏による学習会の開催
風穴サミットin信州小諸	荒船風穴友の会	H29. 9. 2	研究成果の発表等
荒船風穴安全祈願祭	荒船風穴友の会	H30. 3. 31	見学者の安全祈願

7. 群馬県及び各市町からの発行物一覧、群馬県提供写真利用許諾件数

(1) 群馬県

名称	発行部数	概要
平成28年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報	700	平成28年度における出来事や事業記録をまとめた冊子
富岡製糸場と絹産業遺産群メインパンフレット	60,000	富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産としての価値を普及するための冊子の増刷
富岡製糸場と絹産業遺産群子ども向けパンフレット	20,000	富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産としての価値を子ども向けに解説するパンフレットの増刷
富岡製糸場と絹産業遺産群ブックレット(英語)	2,000	富岡製糸場と絹産業遺産群をより深く理解してもらうことを目的とした冊子の増刷
世界遺産等周遊アプリ「きぬめぐり」チラシ (A5 詳細版) (A4 簡易版)	100,000 100,000	世界遺産、日本遺産を含めた「ぐんま絹遺産」や観光スポット等を紹介するアプリのチラシ作成

(2) 富岡市

名称	発行部数	概要
平成29年度富岡製糸場総合研究センター報告書	700	調査研究報告書
富岡製糸場しおり(一般用・日本語版)	500,000	一般用・見学者用しおり
富岡製糸場しおり(子供用)	50,000	子供用・見学者用しおり
富岡製糸場チラシ(日本語版)	150,000	富岡製糸場場外で配布する案内チラシ
お富ちゃん見学ポイント街中おもしろマップ	50,000	富岡製糸場の見学ポイントと街中のポイントを載せたマップ
富岡製糸場内ガイダンス展示室内用4種類パンフレット	160,000	ガイダンス展示室内に置くパンフレット
おかいこを育てるとみおかの農家さん	22,500	富岡市の養蚕農家を紹介する冊子

(3) 伊勢崎市

名称	発行部数	概要
田島弥平旧宅ポスター	1,500	ロゴと主屋の絵を掲載
田島弥平旧宅パンフレット	20,000	世界遺産について、田島弥平旧宅の概要、周辺関連資産
田島弥平旧宅子ども用パンフレット	20,000	世界遺産について、子どもにも分かりやすく解説した冊子
田島弥平旧宅と島村散策	20,000	田島弥平旧宅と周辺島村地区を地図と写真で紹介したマップ
田島弥平旧宅物語	300	田島弥平の人物像、旧宅や周辺地域についての概要を紹介した冊子
情報満載マップ	14,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載
まっふるいせさき	21,000	市内観光スポット及び市内公共施設を掲載

(4) 藤岡市

名称	発行部数	概要
高山社跡リーフレット	40,000	高山社跡の歴史や功績等を解説
高山社跡リーフレット（フランス語版）	1,000	
高山社跡リーフレット（ジュニアガイド）	1,000	高山社跡の歴史や功績等を子ども向けに解説
高山社跡ポスター	300	世界遺産登録3周年記念ポスター

(5) 下仁田町

名称	発行部数	概要
荒船風穴蚕種貯蔵所跡調査報告書7	300	発掘調査報告書
荒船風穴観光リーフレット	40,000	富岡市方面から荒船風穴までのアクセス、見学情報を紹介したパンフレットの増刷
荒船風穴リーフレット（現地配布用）	12,000	荒船風穴見学者へ配布するリーフレット、平成28年度改訂版

(6) 群馬県提供写真利用許諾件数

国機関・・・1件、県内市町村・・・2件、他県・・・2件、民間企業等（※）・・・10件

（※）民間企業等の利用目的の主な内訳

広告・広報・・・8件、書籍・雑誌・・・2件

利用案内

富岡製糸場

- [場所] 富岡市富岡1-1
- [交通] 公共交通機関／上信電鉄上州富岡駅から徒歩約15分
車／上信越自動車道富岡I. C. から各市営駐車場まで約10分、
有料駐車場から徒歩約10分、無料駐車場から徒歩約20分
- [時間] 9時～17時(受付は16時30分まで)
※夏期は(9時～18時まで)
- [休日] 12月29日～31日※点検・整備等で臨時休場となる場合があります。
- [料金] 大人1,000円、高校・大学生(要学生証)250円、小・中学生150円
- [見学ガイド]
定時解説(約40分)あり
(有料1人1回200円)
- [問合せ先]
富岡市観光おもてなし課
TEL 0274-62-5439
※本書記載事項に関する問い合わせ先
富岡市富岡製糸場保全課
TEL 0274-64-0005
- [ホームページ]
<http://www.tomioka-silk.jp/hp/index.html>

田島弥平旧宅

- [場所] 伊勢崎市境島村2243
- [交通] 公共交通機関／JR高崎線本庄駅からタクシー約20分、東武伊勢崎線境町駅からタクシー約15分、JR上越新幹線本庄早稲田駅からタクシー約25分、土日祝のみ東武伊勢崎線境町駅から無料シャトルバス約25分
車／関越自動車道本庄児玉I. C. から駐車場まで約20分、駐車場から徒歩約10分
- [時間] 9時～16時
※個人宅で現在も居住しているため、見学の際はご配慮ください。見学範囲は庭及び桑場1階。その他の建物内部は原則非公開。
※第3日曜日に主屋1階上段の間を公開しています。
- [見学ガイド]
サポートガイド職員による解説／団体見学の際は案内所に問い合わせください。
- [問合せ先]
田島弥平旧宅案内所
TEL 0270-61-5924
伊勢崎市教育委員会文化財保護課
TEL 0270-75-6672
- [ホームページ]
<http://www.city.isesaki.lg.jp>

高山社跡

- [場所] 藤岡市高山237
- [交通] 公共交通機関／JR高崎線新町駅またはJR八高線群馬藤岡駅からバス約35分、JR八高線群馬藤岡駅からタクシー約20分(観光タクシーあり)
車／上信越自動車道藤岡I. C. から約20分、駐車場から徒歩約5分
- [時間] 9時～17時
(高山社情報館では、高山社に関する資料を展示しているのでご利用ください。)
- [休日] 12月28日～1月4日
- [見学ガイド] 解説員が常駐(無料)
- [問合せ先]
高山社情報館
TEL 0274-23-7703
藤岡市教育委員会文化財保護課
TEL 0274-23-5997
- [ホームページ]
<http://www.city.fujioka.gunma.jp/>

荒船風穴

- [場所] 下仁田町南野牧甲10690-2外
- [交通] 公共交通機関／上信電鉄下仁田駅からタクシー約30分(観光タクシー)
車／上信越自動車道下仁田I. C. から約50分、駐車場から徒歩約20分
【注意】急勾配な山道のため、動きやすい服装でお越しください。
- [時間] 9時30分～16時(受付は15時30分まで)
- [休日] 12月～3月は冬季閉鎖
(下仁田町歴史館では、荒船風穴に関する資料を展示しているのでご利用ください。)
- [料金] 大人500円(高校生以下、下仁田町在住者、障害者の方は無料)
- [見学ガイド]
解説員が常駐(無料)
- [問合せ先]
下仁田町歴史館
TEL 0274-82-5345
- [ホームページ]
<https://www.town.shimonita.lg.jp/>

平成 29 年度「富岡製糸場と絹産業遺産群」年報

編集・発行 群馬県企画部世界遺産課
〒371-8570 群馬県前橋市大手町 1-1-1
発行日 平成 31 年 2 月
印刷・製本 第一印刷株式会社